色ニ變ズ

合體ス上部銳尖頭

arcuatus apiculatus apenninus anomalus. angustifolius americanus. alternifolius argutus 〇かたノ學名 畱 尖リタル、鋭鋸齒アル 弓狀ニ曲リタル 小尖頭アル 狹キ葉ヲ有スル アペナイン山(以太利), 次序ナキ、 互生葉ヲ有 米利 加 不齊ノ、 ニス w 常例ニ 合ハザ

australis.

ater, atra, atrum. asphodeloides asper, aspera. asiaticus arvensis

暗黑色ノ

糙澁ノ、 亞細亞ノ 原野ニ生ズル

粗糙

Asphodelus(ゆり科植物)ニ類似セル

南方ノ、南半球ノ

(未完)

ıν

artemisiaefolius

よもぎ屬(Artemisia)ノ如キ葉ア

w

armatus

刺針ヲ備フル

防禦裝置

ァ

牧 野 富 太 郞

L. ノ學名ヲ充用シ來リシガ是レ非ニシテ宜シク Gossypium Nanking Mexen. ノ學名ヲ適用セザルベカラズ而 わたハー年生ノ草本ニシテ枝椏ハ紫色ヲ帶ビ葉ハ底部略ボ心臓形ヲナシ葉面ノ中部マデ三乃至五ノ裂片ニ分レ ১ দ Gossypium herbaceum L. 裂片ハ卵狀長橢圓形ヲ呈シ主脈三條ニハ下部ニ腺アリ花下ノ苞ハ大ニシテ約ソ花冠ノ半長アリ紫色ヲ呈シ基部 (ヲナシ且ツ三乃至四ノ尖齒アリ花冠ハ黄色ニシラ花爪ハ深紫色ヲ呈シ 花瓣 ハ全ク之レト相異リタル一種ニ屬セ ŋ ハ回旋シ老レ が紫

第百六代後陽成帝ノ朝文錄年間ノ渡來以後廣ク我邦諸州ニ栽培スルわた(草綿)ニハ通常 Gossypium herbaceum

b た ノ學

b

な

金額

圖

た 學 名

(1)花葉ヲ有スル莖ノ一部(2)開裂セル果實 (3)綿毛並 一種子 亙リテ培養セラル然レ

此 / 曾テ予 揭 ゲ 調 2 現今我邦 タ ルモ ナ 栽 IV わ た 標 ピル 品 據

y

印度、 スニモ作ラル又マ 種ハ又支那ニ栽植セラレ又マ 西ヒラマヤ × カスカ ル シア、 アラビア及ビ亞弗利 中央亞細亞並 1

Gossypium_Nanking Meyen var. rubicunda Watt. (= Gos-方ニテモ 種花色赤キモノアリ晩種ナリト云フ是レあかばなわた)ナリ普通ノわた即チ前品ノ一變種 未ダ曾テ其野生品 ヲ見タル モノアラズ ニシテ學名ハ蓋

ドモ本種

ハ今日ニ

至ルマ

デ何

v

加

ニセレ

sypium rubicundum Roxb.) ラル然レドモ固ヨリ寡シ蓋シ或ハ是レ Gossypium herba-今日我邦ニテハ更ニ今一種ノわたアリテ處 · 乎此種 ハ枝椏綠色ヲ呈シ苞モ亦綠色ニシテ ナラン ¥=. ョリ培栽

明治ノ初年頃しーあいらんど、こっとん(Sea Island Cotton) ヲ外國ヨリ我邦ニ輸入シ予ハ當時其種子ヲ得テ之 ハ其數多シ合しろばなわたノ新和名ヲ之ニ與

緑齒

我郷里土佐高岡郡佐川町ノ自園ニ試植セシガ秋ニ至テ枝上ニ多數ノ果實ヲ生ゼシト雖ドモ遂ニ開裂スル

7

ミタリ此種

ハ其學名ヲ

異名アリ和名ヲあめらかわた(新稱)ト云フ一年生ノ草本ニシテ毛ナク基部 Gossypium barbadense L. var. maritima Warr. + 14 2 ョリ枝ヲ岐チテ上向ス Gossypium maritimum

7

ŀ

三月十九

日

H

1曜日

)横濱植物會ノ定期採

体集會ヲ

/行フ相

相州横須

賀

ブ山

地

=

採

集

シ

遂

=

逗子

=

出

デ歸

途

=

力

四月十六日(日曜日

葉 テ 銳 **此**尖頭 般 闊 j 大 葉 -}-= 柄 **₹**/ **≥** 綿 3 テ ノ心臓 y 毛即 短 チ D 形 荷 種髪ハ長ク ヲ ۱ر ナ 卵 **≥** 釈 三乃至五 長橢圓 |シテ白色絹光ア 形 = 深 シ テ敷 裂シ 裂片 y 齒 極 ア y 開 リメテ精 花 出 冠 シ テ 緻 黄色ニ 卵 = 狀 **≥**⁄ テ 長 種子 橢 **シ** テ 圓 基 形 9 リ離 部 ヲ 呈 ۸ 紫色ヲ呈 ν **≥**⁄ 易 銳 实 3 頭 ョ ₹/ 果 有 實 ス 花 二卵 梗 形 腋 生 シ

テ **シ**

植 物 採 集會 1 消 息

下リ歸途 大正五年 二月二十 日(日曜日 = 就ク本郷村 月二十三日(日曜)横濱植物會ノ定期採集會ヲ行 ラ山 地 日)横濱植物會 = すはまさう自生シ ノ定會ヲ横濱 其花 ラ 相州 ラ開 大船 ナ ŋ. w /ヲ見 , 神奈川 3 コリ今泉 w 縣立 ヺ 經 第 ラネ 中學核博 鄉 村 ラ山 物 地 室 = = 入 開 ý 鎌 倉 建 長 去

ノ優待ヲ蒙リ夜ニ入リテ同邸ヲ辭 ざくらい 新 が稱シ又 ジ歸途 = 就 77 Tokugawana

Prunus serrulata

LINDI.

 $\nabla ar.$

MAKINO.

ノ學

名ヲ用意

ス會員

同

地

徳川

侯爵 テけ 就

邸 は

)横濱植物會ノ

/ 定期採

集會ヲ行フ

相

州大磯ニ

至リ高麗山

ニ採集スさくら

新品

ヲ

得

視了テ蓴菜沼國府臺ヲ通過 日(日曜日)東京植 物 同 ୬ テ眞間 好會 ア定期採 = 出 デ 市 集會ヲ]1[3 リ歸 行 :フ下 途

-總松戶

=

到

y

同

地

1 Ŧ

葉縣高等

中園藝學:

校

園

藝

植

就

ŋ

物ヲ

五月十四

づら、 駒 五 **岿二十** 屋 **症**旋館 £ にきぬたさう、 ·日(土曜日)二十一日(日曜日)橫濱植物會 投宿ス翌日大山 やまとぐさ、 登り山巓ニ えびらしだ、 達シ ノテ下 Щ B 定期採: ほやましろかねさう、 シ復タ馬車 集會ヲ行 ヺ 驅 テ フ 奔 相 塚 荊 卒 つるきんば 還リ 塚 Ė 歸 y 途 馬 v 車 = 等 就 · ヲ賃 ヺ ŋ 採 Щ ٤ 大 中 山 = あふぎ 麓 = ふ 達

|六月四日(日曜日)東京植物同好會ノ定期 一採集會ヲ行フ東京市外ノ池袋 Ħ IJ 膝折 至 w 途 中 ż どり びさうヲ 採

植物採集會ノ消息